

桃山中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

桃山中学校区小中一貫教育グランドデザイン

桃山中学校区教育目標

思いやりの心を育み、相互理解を深め、生命の尊さに気づく子ども

各小中学校の課題

桃山中学校

あらゆる分野において、知識的理解は高いが主体的実践力に欠ける生徒が多い。

桃山小学校

多くの知識を得ているが、問題意識をもち自ら考えることや、道徳的な実践力も含めて行動力に欠ける児童が多い。

桃山東小学校

与えられた課題には丁寧に取り組むことができるが、自ら主体的に取り組む力は弱い。

桃山南小学校

従順ではあるが、向上心をもち自分で考え自分の意志で行動する力強さに欠ける。

チーム桃山

桃山の子は
桃山で育てる

目指す子ども像（次代と自らの未来を切り拓く子ども）

義務教育卒業時に
つけたい力

主体的に学ぶ児童・生徒

学ぶ意欲

- 互いに学び合い、教え合う児童・生徒集団
- 家庭学習を習慣化させて、復習・予習に力を注ぐ児童・生徒

学習規律の確立

- 元気よくあいさつする児童・生徒
- しっかりと話を聴き、自ら発表する児童・生徒

コミュニケーション能力の向上

- 知識をつかい、知恵をもつ児童・生徒
- 言語活動を充実させ、いきいきと学ぶ児童・生徒

キャリア教育の充実

- 生き方を追及できる児童・生徒
- 確かな進路展望のもてる児童・生徒

評価の活用

- 評価を活用して、自らの学習改善を行える児童・生徒

社会性のある児童・生徒

規範意識の高揚

- 道徳の実践力をもつ児童・生徒
- 人権意識を高くもち、互いの人権を尊重する児童・生徒

読書活動の充実

- 読書を通して、豊かな心を育てていける児童・生徒

生徒会活動の充実

- 自治意識をもち、互いに高め合う児童・生徒
- 地域との絆を深め、地域と共に歩む児童会・生徒会

地域との協働

- 積極的に地域行事やボランティア活動に参加できる児童・生徒

明るく健康な児童・生徒

基本的生活習慣の確立

- 安全に留意して行動する児童・生徒
- 食文化を大切にする児童・生徒
- 性や薬物に対して正しい理解をもつ児童・生徒

学習環境の整理・整頓

- 美化意識をもち、学習するための環境を整えようとする児童・生徒

防災意識の高揚

- 防災意識を高くもち、自他の命を守ろうとする児童・生徒

体力の向上

- 体育授業や体育行事を通じて体力の向上を目指す児童・生徒

共育

連携

協働

支援

地域（小中4校の学校運営協議会との連携強化）

- 地域を学びの場として、地域に生きる桃山小中生を、地域とともに育てる

P T A（各小中P T Aの活用と小中4校のP T Aの連携強化）

- 学校・家庭が、ともに成長を見守り、育てる（P T A活動の充実）

各種関係機関

- 市教育委員会・児童相談所・桃山学園・所轄警察（スクールサポーター）等との連携の中で、健全に育てる

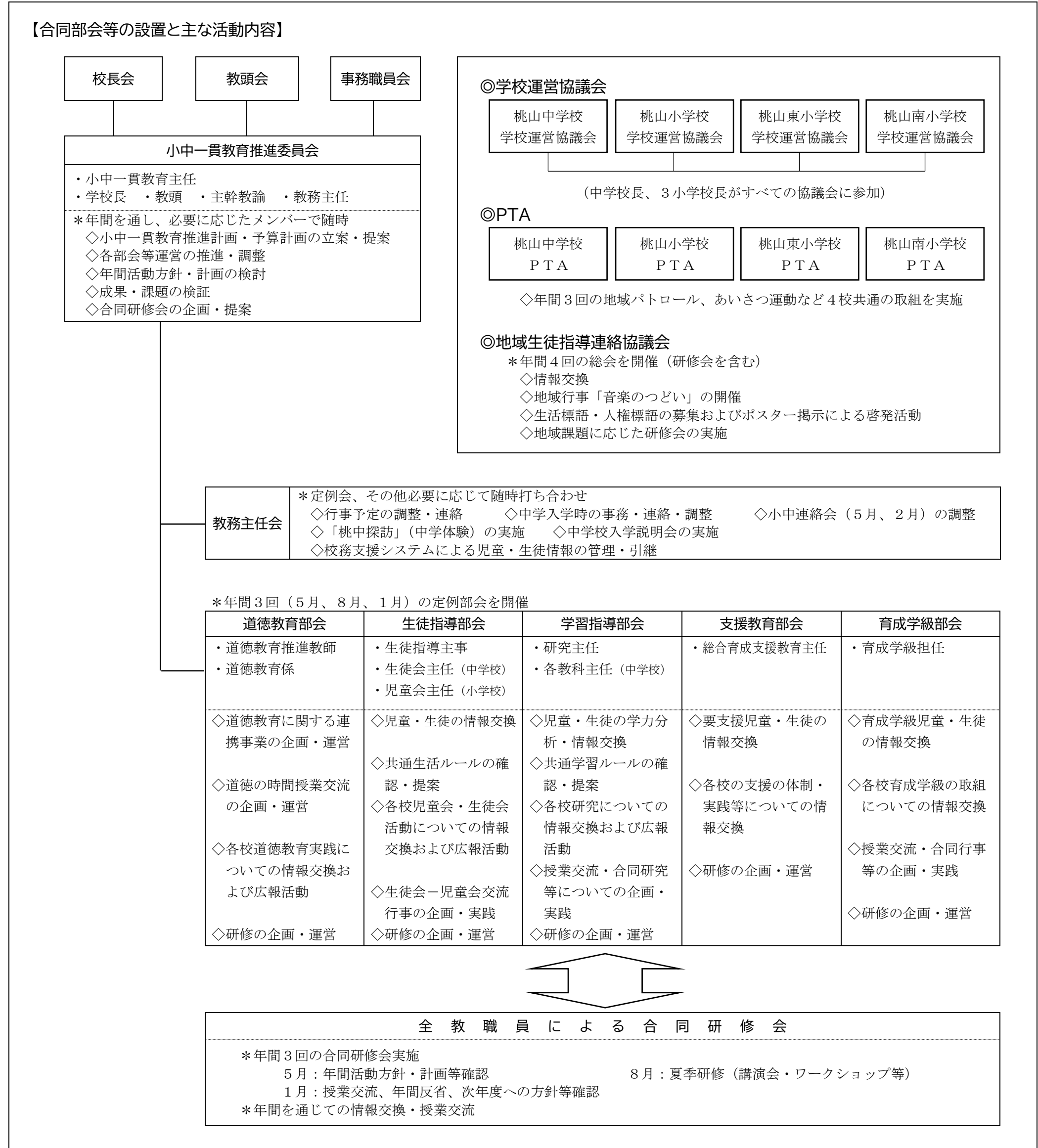
義務教育卒業時につけたい力								
「社会性のある児童・生徒」								
・規範意識の高揚　・道德教育の充実　・人権教育の充実　・読書活動の充実　・児童会・生徒会活動の充実　・地域との協働								
学年または学年区分ごとにめざす姿				・人権意識を高く持ち、互いの人権を尊重する（規範意識） ・読書を通して、豊かな心を育てていく（読書活動） ・地域との絆を深め、地域と共に歩む児童・生徒会（児童会・生徒会活動） ・積極的に地域行事やボランティア活動に参加する（地域との協働）		・道徳的实践力を持つ（規範意識） ・読書を通して、豊かな心を育てていく（読書活動） ・自治意識を持ち、互いに高め合う（生徒会活動） ・積極的に地域行事やボランティア活動に参加する（地域との協働）		
小1(1年)	小2(2年)	小3(3年)	小4(4年)	小5(5年)	小6(6年)	中1(7年)	中2(8年)	中3(9年)
＜桃山小学校・桃山東小学校・桃山南小学校の取組＞ ◇学校のきまりの共有と遵守の徹底						＜桃山中学校の取組＞ ◇校則・服装規定の遵守の徹底		
◇道徳の時間・人権学習授業公開（桃山４校相互参観）						◇道徳の時間・人権学習授業公開（桃山４校相互参観）		
◇人権学習「なかまの日」の取組 ◇地生連「人権標語」への応募とポスター掲示						◇人権学習 （身の回りの人権問題）	◇人権学習 （外国人問題）	◇人権学習 （同和問題）
						◇全校人権講話（外部講師による講演） ◇地生連「人権標語」への応募とポスター掲示		
◇朝読書の取組 ◇学校司書の活用						◇朝読書の取組 ◇学校司書の活用		
◇たてわり活動						◇生徒総会の取組		
					◇「桃中探訪」 （中学体験）	◇「桃中探訪」（小６児童による中学体験）		
◇あいさつ運動 ◇校内や地域の美化ボランティア活動						◇あいさつ運動 ◇校内や地域の美化ボランティア活動		
◇呉竹総合支援学校との交流 ◇地域行事「音楽のつどい」への参加						◇呉竹総合支援学校との交流 ◇地域行事「音楽のつどい」への参加		
			◇「河川レンジャー」（地域環境学習）			◇「プレイランドももやま」（地域保育園児を招待）	◇「チャレンジ体験」（地域事業所での職場体験）	
＜中学校ブロックとしての取組＞ ・集団生活による約束や決まり事の明確化 ・他者の個性を受け入れ、互いに協力する心情を養う ・良いこと悪いことの判断力を高める				・全ての人・物に対する愛情を深める指導 ・読書活動や図書館の利用時間を増やし、図書から得られる情操教育の強化 ・児童会・生徒会活動への積極的参加による自治意識の高揚 ・地域活動へ積極的に参加出来る機会作り		・道徳的思考から実践に結びつく指導 ・生徒会活動を通して権利と義務の明確化 ・自己責任を意識させた取組 ・義務教育を終え、社会に貢献する意識の確立		

義務教育卒業時につけたい力								
「明るく健康な児童・生徒」								
・ 基本的生活習慣の確立 ・ 学習環境の整理・整頓 ・ 防災意識の高揚 ・ 体力の向上								
学年または学年区分ごとにめざす姿								
・ 安全に留意して行動する（基本的生活習慣） ・ 食文化を大切にする（基本的生活習慣）				・ 命を守る行動をとれる（基本的生活習慣） ・ 体育授業や体育的行事を通じて体力の向上を目指す（体力の向上） ・ 防災意識を高く持ち、自他の命を守る行動をとる（防災意識） ・ 性や薬物に対して正しい理解を持つ（基本的生活習慣） ・ 美化意識を持ち、学習するための環境を整えられる（学習環境）			・ 命を守る行動をとれる（基本的生活習慣） ・ 体育授業や体育的行事を通じて体力の向上を目指す（体力の向上） ・ 防災意識を高く持ち、自他の命を守る行動をとる（防災意識） ・ 性や薬物に対して正しい理解を持つ（基本的生活習慣）	
小1(1年)	小2(2年)	小3(3年)	小4(4年)	小5(5年)	小6(6年)	中1(7年)	中2(8年)	中3(9年)
＜桃山小学校・桃山東小学校・桃山南小学校の取組＞ ◇あいさつ運動						＜桃山中学校の取組＞ ◇あいさつ運動		
◇「生活見直し週間」の取組						◇「桃山WEEK」（生活確立週間）の取組 ◇着ベル・服装点検		
◇地生連「生活標語」への応募とポスター掲示						◇地生連「生活標語」への応募とポスター掲示		
◇食に関する学習						◇食に関する学習		
			◇非行防止教室		◇薬物乱用防止教室	◇非行防止教室	◇防煙教室	◇薬物乱用防止教室
		◇性学習				◇性学習		
◇「クリーン作戦」の取組								
◇防災学習 ◇避難訓練						◇防災学習 ◇避難訓練		
＜中学校ブロックとしての取組＞ ・ 通学路の安全確認 ・ 早寝・早起きの励行 ・ 朝食の必要性の指導 ・ 身を守る行動の指導				・ 生命を尊重し、生きる喜びを育む ・ 運動に親しみ、心身の健康を追求する取組 ・ 自然災害や人的災害に対する防災知識を学び、命を守る行動を身につける ・ 美化意識を高め、身の周りの整理・整頓に努めさせる取組			・ 生命を尊重し、生きる喜びを育む ・ 生涯体育を目指した取組 ・ 防災知識を高め、災害時に取るべき行動を身につける ・ 環境問題を理解して、環境破壊を防ぐ力を身につける ・ 薬物乱用防止教室	

学びの約束・ルール

項 目	小1(1年)	小2(2年)	小3(3年)	小4(4年)	小5(5年)	小6(6年)	中1(7年)	中2(8年)	中3(9年)
あいさつ	・ 大きな声で元気よくあいさつする		・ 自ら進んであいさつをする ・ 相手の顔を見て、笑顔であいさつする			・ T P Oをわきまえたあいさつが出来るようにする		・ あいさつが出来ると共に、その場に必要な会話を交えることが出来るようにする	
言葉づかい・話し方・聞き方	・ 自分の思いを「言葉」に出来る ・ 相手の顔を見て会話する		・ 聴くとき話すときのルールを身につける ・ 相手に対する言葉遣いを使い分けられる			・ 丁寧語・尊敬語・謙譲語を正しく理解して、使うことができる		・ 話し手の心情を理解して、話を聞くことができる ・ 自分の思いを的確な言語を用いて表現できる	
行動	・ 必要とされる場と時間に、適切な行動がとれる ・ 安全に配慮した行動がとれる		・ 身勝手な行動を抑え、周囲に気配りした行動がとれる ・ 自分のためだけでなく、他者に対して親切的な行動がとれる			・ 集団に対して奉仕の精神と貢献する意識を持って行動することができる ・ 下級生に対して、愛情と牽引の精神を持って行動できる		・ 責任を持った行動がとれる ・ 正しい判断と勇気ある決断を持って行動できる ・ 仲間の理解を得て、組織的な行動が行える	

小中一貫教育推進体制



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・学校HPの恒常的更新
- ・学校評価アンケート（保護者アンケート・生徒アンケート・教職員自己評価・学校運営協議会評価アンケート）
- ・各評価アンケートの分析と改善策の公開
- ・PTAとの連携強化
- ・学校運営協議会の効果的活用
- ・地域生徒指導連絡協議会との連携と協働
- ・学校運営協議会の理事に校下3小学校の校長就任（H28年度～）
- ・校下3小学校学校運営協議会に中学校長参加（H28年度～）
- ・文科省指定事業「教育改革に結びつく学校評価システム構築事業」の効果的活用
- ・「音楽のつどい」開催（小中4校・京都橘中学高校共同開催　於京都橘中高校ホール）